

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年5月7日（火）No.6

発行人

結局 10 連休は高尾（地元っ）以外どこにも行かず(ToT)の川崎先生

◆雑 感◆

●きっとジャンケンは相性がある。5年生の女の子には普通に5連勝くらいするし、この前は4年生の女の子に10連勝だった。なんとなく相手の出す手がわかる。わかっているんなら負けてやりなよって話だけど、そのリズムを途中で変えることが出来ないんだよね。でもね、途中ですごーく申し訳なく思っているんだよ。本当だよ。

●この間、峡西のオオノに買い物に行った。(ずっとオオノだといろんな人と会って恥ずかしいので、トラオアルやピログやオオシマなど分散して買い物してる(^_^)。そこで通路に段ボールで積まれていた”サバの味噌煮”を一つ取ってカゴに入れようとしたその瞬間、まるでスローモーションのように積まれていた缶詰が倒れていった。そしてあたりをコロコロ。うわぁ～。あわてて拾い上げていると、通りかかった一人のお母さんが手伝ってくれた。ありがたや、ありがたや。人の優しさがうれしい。一人で拾っていると、なんか一人だけ浮いている感じだけど、手伝ってくれる人がいると本当にホッとす。〔先生ですね〕と声かけられました。こちらはどなたか存じ上げず申し訳ありませんでした<m(_)_m>。)

●東京と大阪の人ごみの中で、カゴいっぱいリンゴを落としたらどうなるか？という実験をTVでやっていたことを思い出した。大阪では、すぐにみんなワラワラと集まってきた、あっという間に元通り。東京では、手伝う人が現れず(いたとしてもごく少数)、ほぼ一人で拾うことになった。これが人の全てではないけれど、誰かが困っているときにみんなで助け合うって、その当事者だけでなく、まわりで見ている人までいい気持ちになる。山梨もいいもんだ。うん。

●医大でCT撮ってきました(4/23)。結論から言うとどこも悪いところは無し。徐々に骨が出来上がりつつあり、順調。外科手術的に言うと、まだ5か月なので多少の違和感や痛みは残ることも多々ある・・・というお話でした。確かに”食べる・歯磨き”以外は痛みはなくなりました。焦らずに完治を待つという事ですね。この話題で5か月持ちましたが、もうマンネリ気味なので、ここでこの話はキリにします(思えば長かったなぁ・・・)。

●玄関で2年生の男の子が小さくなって地面を見ていた。”何かあるの？”と声をかけると、そこには”ゲジゲジ”が。その動く様子をじっと見ていた。そうだよね、虫ってよくみるとすごく不思議。どうやってたくさん足をコントロールしているんだろ？

●6年生が体育館で球技会の朝練習をしている。すると5年生がみんなほうきを持ち出して玄関掃除を始めた。誰が言うのでもなく、自然と始まるこの光景。いやいや、西小恐るべし。

●平岡のマウンテンバイク愛好会副代表の家で会員4人と話をしていたら、上から自転車で下ってきた4年生女の子。直角十字路をリアタイヤをロックさせてドリフトしながら曲がって行った。はいっ?(@_@:)(@_@:)(@_@:)。そこにいた全員が同時に”えーっ!!!”。恐るべし平岡娘。愛好会の皆さんも目が点でした(@_@:)(@_@:)(@_@:)。